

(公社)日本伝熱学会主催講習会「計測技術 ～温度・熱流・熱伝導率測定の基礎と応用～」

開催日 2019年11月22日金曜日 10:00～17:30 (その後、技術交流会～19:00)

会場 東京八重洲ホール ホール B2

住所 (東京都千代田区内神田 1-18-11、東京駅八重洲中央口より徒歩約3分)

地図 (http://yaesuhall.co.jp/halldetail/hall_n/、<http://yaesuhall.co.jp/accessmap/>)

要旨 『計測技術』を基礎から学ぶ必要がある方、計測分野で著名な方々とディスカッションをすることでより広い知見を得たい方々を対象に講習会を開催する運びとなりました。昨年開催し、ご好評頂いた『計測技術』について、本年は各種のセンサー及び熱物性測定技術の専門家を講師陣にお招きし、基礎技術及び最新技術についてご講演頂きます。計測の基礎知識(原理や不確かさ)を習得せずに、実測結果を見誤ってしまうことで、設計検証に時間を要することはありませんか?計測技術の最先端に触れることで、現場での推定から実把握ができるようになったことを知っていますか?本講習会では、講演者と聴講者が一体となった参加型イベントにするため、設計業務や研究で悩んでいることを共有するディスカッションの時間を設けております。

題目・講師 (敬称略)

10:00～10:10/開会のあいさつ

日本伝熱学会/産学交流委員長 近藤 義広 (日立アカデミー)

10:10～10:50/ (1) 放射温度計の正しい使い方

中村 元 (防衛大学校)

11:00～12:10/ (2) 熱流センサーの基礎と校正技術

阿子島 めぐみ (産業技術総合研究所)

12:10～12:50/昼食休憩 (お弁当をご用意しています。)

12:50～14:00/ (3) 熱電対の正しい使い方および測定誤差の支配的要因

田川 正人 (名古屋工業大学)

14:10～15:20/ (4) 定常法による熱伝導率測定

梶田 欣 (名古屋市工業研究所)

15:30～16:10/ (5) フラッシュ法による熱拡散率測定

太田 弘道 (茨城大学)

16:10～16:50/ (6) 融体の熱物性 (熱伝導率、粘性)

西 剛史 (茨城大学)

17:00-17:30/総合討論

講演講師、司会:近藤 義広

18:00～19:00/講師との技術交流会

定員 先着 40 名

参加費 (消費税込、資料集 1 冊、技術交流会参加費用を含みます。)

学会員 (賛助会員 (※1) 企業の方、協賛学会等 (※2) の会員を含む) 26,000 円、非会員 36,000 円、特別賛助会員 (※1) 企業の方 21,000 円、学生 16,000 円

※1 賛助会員と特別賛助会員は異なりますのでご注意ください。会員の種別については、[事務局からのお知らせ](#) ページを参照ください。また、特別賛助会員、賛助会員の一覧は [賛助会員](#) ページを参照ください。

※2 協賛学会等：化学工学会、可視化情報学会、自動車技術会、日本機械学会、日本熱物性学会、日本冷凍空調学会、日本エネルギー学会、熱処理技術協会、日本燃焼学会、日本鉄鋼協会

資料集 本セミナーに参加された方 1 名につき 1 冊準備します。資料集のみの販売はいたしません。

申込方法 伝熱学会ホームページ上の [申込フォーム](#) からお申し込みください。

問合せ先 (公社) 日本伝熱学会 (担当 大澤) / 電話 (03) 3259-7919 / FAX (03) 5280-1616 / E-mail : office@htsj.or.jp